

## コンプライアンス

### コンプライアンス



従業員一人ひとりが高い倫理観を持ち、  
いかなる不正も許容しない企業風土の浸透を図り、  
コンプライアンス態勢の充実に努めます。

### ペンシルの取り組み・目標

- 公正で透明性の高い経営
- 啓発や研修などを通じた従業員のコンプライアンスに対する意識醸成
- 社内および取引先コンプライアンス相談窓口の設置

# コンプライアンス — 具体的な取り組み

コンプライアンス



Confidential



## ■ 公正で透明性の高い経営



### 企業倫理の浸透活動

ペンシルは、全7条の「企業行動憲章」を経営倫理規程として制定しています。また、すべての事業活動においてスタッフ一人ひとりが高い倫理観をもって行動するための規程として「行動規範」「PSルール（ペンシルサステナビリティール）」「ハラスメント防止規程」などを制定し、コンプライアンス推進体制を整備しています。

「行動規範」については、創立25周年を迎えた2020年に内容を刷新。グローバル社会の要請に対応し、SDGsを包括した内容へと改定しました。行動規範を人事評価にも紐付けクォーターごとに行動規範を体現したスタッフを表彰するなど、浸透を図っています。

### ガバナンス体制

取締役・執行役員および社外監査役による透明・公正かつ迅速・果敢な意思決定、役割や責務の適切な遂行によって、持続的成長と中長期的な企業価値の向上を図っています。

### 適切な情報開示と透明性の確保

決算発表などの財務情報や、経営戦略・各種方針発表などの非財務情報について、法令に基づき適切な開示を行うとともに、ホームページ等の自社メディアを通してタイムリーに情報を開示しています。



## コンプライアンス — 具体的な取り組み

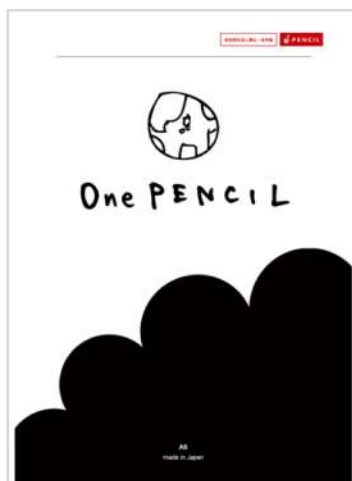
コンプライアンス



Confidential



### ■ 啓発や研修などを通じた従業員のコンプライアンスに対する意識醸成



理念・行動規範・PSルールや、各種制度などを解説したハンドブックを全スタッフに配布し、ペンシルスタッフとして業務を遂行していく上で必要な知識をいつでも確認できるようにしています。



コンプライアンスの重要性やリスク、守るべき法令などについて周知・確認するために、全社員向け研修や、経営層・管理職・新入社員など、役職やレイヤーに合わせた階層別研修を実施しています。

ハラスメント研修・リテラシー研修など、多岐にわたるテーマで行います。

### ■ 社内および取引先コンプライアンス相談窓口の設置



各種ハラスメントに関する相談窓口を設置。公正な調査解決ルート、相談者の不利益な扱いの禁止・相談内容の秘密保持を明示した規程を整備し、相談受付方法などと合わせて周知を行っています。

また、スタッフに対しては、仕事に関するどんなことでも相談できる「お仕事なんでも相談窓口」を設置し、短時間勤務制度や育児・介護休業などをはじめ多様な働き方の実現に向けた相談を受け付けています。さらに相談窓口以外にも「ダイバーシティ・モチベーター」がメンターとして在籍。仕事や家庭のことなど様々な悩み・相談をスタッフが気軽に話せる面談を実施しています。